



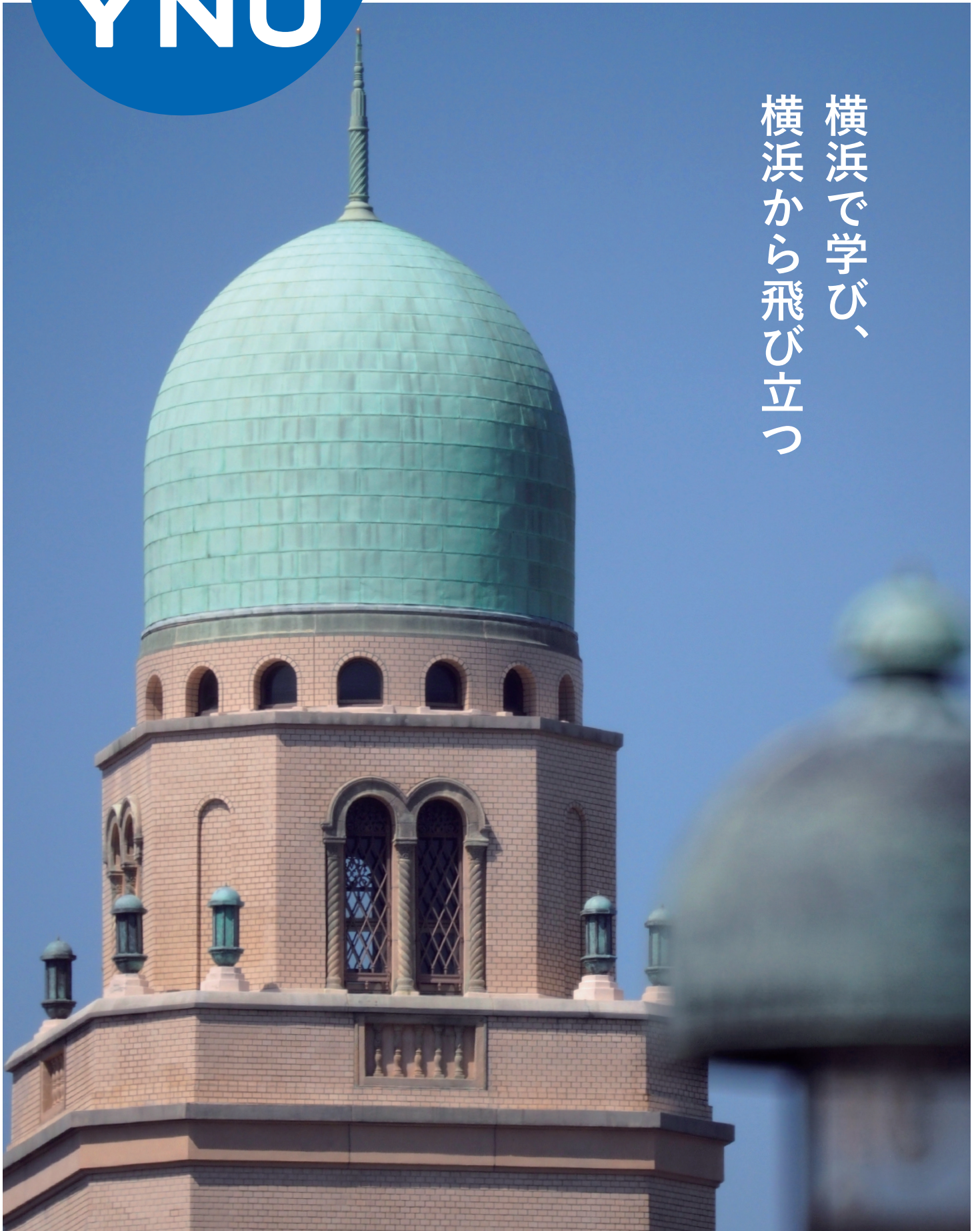
YNU Connect A community for alumni, students, faculty,
staff and friends of Yokohama National University

横浜国立大学 校友会 会報

vol.04

校友会会報誌「ALL YNU」第4号!

横浜で学び、
横浜から飛び立つ



横浜国立大学の価値を高めるために

長谷部勇一 横浜国立大学学長

本学は、『実践的な学術』を特色として教育と研究を進めています。実践性というのは、理論を研究するだけでなく、その応用として現実社会に生かすことを重視することです。21世紀以降、科学技術の発展や国際社会の変化は予測不可能な形で進展しており、実践性を高めるためには、積極的な学生交流、国際共同研究等の国際交流を更に活発化することが不可欠になっています。一方、国立大学法人化して以降、政府からの予算は毎年減少しており、寄附など自己収入を大幅に増加することが

必要です。今回、校友会の協力も得て、この特集号において本学の『実践的な学術』というブランドを向上させるための寄附事業を詳しく紹介することとしました。寄附事業を着実に進めることで、学生の海外派遣や若手教員の国際共同研究、世界的に有名な教授の招聘などを増加させ、キャンパスの国際化をさらに伸ばすことで、世界ランキング500位以内を取り戻す所存です。是非、大学基金へのご協力をよろしくお願いいたします。



HASEBE Yuichi
1954年生まれ。1981年一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。1984年横浜国立大学経済学部助教授。1990年カリフォルニア州立大学パークレー校客員研究員。1996年横浜国立大学経済学部教授。2008年同大学大学院国際社会科学研究院教授



SUGITA Ryoki
横浜国立大学校友会会長
日本経済新聞社参与
ジャーナリスト、新聞経営。1937年長崎県生まれ。1961年横浜国立大学経済学部卒業、日本経済新聞社に入社。同社の代表取締役社長、会長などを歴任

母校YNUの競争力を側面から支えよう

杉田亮毅 横浜国立大学校友会 会長

YNU 校友会会長も就任以来4年目を迎え、第三コーナーから最後の直線コースに入りました。学生、大学職員、卒業生を一つにまとめた全学組織で、母校YNUの競争力を側面から支えようという高い“志”を持っています。しかし、どんな良い組織でも構成す

る一人一人に「魂(たましい)」が入らなければ意味がありません。学部間や同窓会の間で、自分優勢主張をしていたら、力は強くなりません。大学の競争は、いよいよ生き残りをかけた本番を迎えています。私達も一つに結束出来るかどうかを試されています。

横浜国立大学基金のご案内



基金の詳細は下記URL からご覧ください。
E-mail: YNU.kikin@ynu.ac.jp
http://kikin.ynu.jp/



卒業生・保護者の皆様からのご支援が、本学を通して、地域と世界の未来を創ります

2 学長・会長 メッセージ

4 校友会の活動状況紹介

【学生支援】

部活動激励会
課外活動団体激励会

新入生歓迎イベント
横浜港ナイトクルージング



留学生・日本人学生との交流会

新入生歓迎イベント
新入生歓迎会

アプリ
コンテスト



地域課題実習コンテスト
「YNU 地域実践
アワード 2017」

6 【就職支援】

就職支援活動
就職までの道のりをサポート

IT 産業交流会



「現役 OB/OG による
模擬面接会」開催

キャリア
教育



講演会情報



8 卒業生の活躍 株式会社ユーザベース代表取締役社長(共同経営者) 梅田優祐 オフィス石堂 プロデューサー 石堂里佳

9 サークル紹介 ・ロボティズム部 ・フォーミュラープロジェクト部

10 横国 Day (ホームカミングデー) ・校友会総会のお知らせ

11 校友会からのご報告 平成 29 年度活動 ・決算報告/ご寄付いただいたみなさま

12 WEB 会員登録/住所変更等のお知らせ

学生幹事会 Seagulls の活動

学生の、学生による、学生のための組織

校友会活動の主なターゲットは在学生です。在学生は受け身になりがちです。しかし、学生自身も主体性を持ち、学生目線と社会人目線とが調和した運営体制で校友会を盛り上げていくことが本学のさらなる発展には欠かせません。そこで、「学生の、学生による、学生のための、組織」として学生幹事会 Seagulls を 2016 年 3 月に立ち上げました。Seagulls では、定期的のミーティングと月一の親睦会を通して、大学生活

をより豊かにするためには、今何が必要なのかということ日々考えています。現在「YAC」、「若手社会人と学生交流会」など既存の企画運営や新規の企画も行っています。また、既存企画の改善や新規企画の発案など、横国をよりよくしたいと熱い思いを持った学生たちがアウトプットできる場所が Seagulls にはあります。これを読んだあなたも我々と一緒に横国を改革しませんか？



気兼ねなく seagulls.ynu@gmail.com までご連絡下さい。



平成30年度 横浜国立大学
課外活動団体激励会

平成30年4月16日(月)



部活動激励会 課外活動団体激励会

4月16日(月)に本学第一食堂において長谷部学長主催の課外活動団体激励会が盛大に開催されました。

当日は30団体(運動部系22団体、文化部系8団体)61名が参加し、学長、理事、副学長(教育担当)をはじめ部長、各団体の顧問教員、校友会事務局長等が学生を激励しました。

また、今回は課外活動団体のOB10名にもご参加いただきました。多数の学生が学長や顧問教員等を囲み懇談し、



各団体の代表者が「上位リーグ昇格」や「優勝を目指す」など、今年度の抱負を発表して熱気あふれるものとなりました。最後に、今年度の活躍と健闘を祈

念して会場にいる全員で「みはるかす」を合唱し、熱い激励のエールを送り締めくくりました。

新入生歓迎イベント(校友会 同窓会 大学共催) 横浜港ナイトクルージング

5月28日(月)19:30より横浜港クルーズが開催されました。当日は雨の心配もなく、穏やかなクルーズとなりました。ナビゲーターの方のとても面白い名調子の解説で、参加者全員が一篇に横浜港に親しみを抱きました。

GOOZの各種パン(600個)の食べ放題が始まり、食欲旺盛な参加者の皆さんは好きなパンと飲物を充分楽しみました。約170人の参加者があり、新入生、留学生と保護者の方が横浜港の素晴らしいNIGHT VIEWを充分楽しむことが出来ました。



新入生歓迎イベント 新入生歓迎会



4月18日(水)、第一食堂(レンガ館)にて新入生歓迎会を開催しました。この歓迎会は、学生幹事会が中心となって企画し、当日は、61名の新入生と学長をはじめとする教職員、各同窓会からOBが多数参加し、アイスブレイクで盛り上がった後は、おいしい料理と学部を越えた仲間との会話が弾んでいました。

最後は、ピンゴゲームを楽しみ、ついでに賞品をゲットして素敵な時間を過ごしました。

若手社会人をゲストに迎え 留学生・日本人学生との交流会

2017年11月10日(金)19時より、東京・田町 駐健保会館にて「第4回若手社会人(OB・OG)と現役生との交流会『ヨコココ、ツナガル』」を開催致しました。

社会人ゲストスピーカーとして文系学部出身の方を3名、理系学部出身の方を2名お招きし、社会人の方々に一人ずつ自己紹介をして頂いた後、学生が興味を覚えた社会人の方に個別でお話を伺える機会を設けました。

参加した学生は社会人の方から就活のことや仕事内容、プライベートなどについて熱心にお話を伺っていました。交流会終了後は中華料理店にて懇親会も開催し、親交を深められたようです。普段OB・OGと現役の学生が交流する機会はありませんため、非常に貴重な会になりました。

今年度も「ヨコココ、ツナガル」は開催予定ですので、興味を持たれた方は是非ご参加下さい。



地域課題実習コンテスト 「YNU 地域実践アワード2017」

全学部共通科目の副専攻プログラム「地域交流科目」の地域課題実習プロジェクトは、2017度においては18プロジェクトが各地域で活動しました。その成果報告を兼ねて年度末には「YNU 地域実践アワード2017」をYCC ヨコハマ創造都市センターにて

開催しました。各プロジェクトの代表学生による企画会議を踏まえて、今年度創出するアワード各賞は、MVP 賞のほかに連携賞、リサーチ賞、参加したいで賞等が設けられました。アワード当日は、18プロジェクトによるショートプレゼン

テーションとポスターセッションを踏まえて、ご来場頂いた皆様に投票をして頂いてアワード(賞)を決定しました。



※地域実践アワード2017の様子をYoutubeでご覧頂けます。
Youtube内で検索「地域実践アワード」
<https://www.youtube.com/watch?v=XBjYJiGFm4k>



2017年度企画部門優勝は「はまっきだ」、開発部門優勝は「くあつど」、ハードウェア部門優勝は「傘ホーダイ」となりました。

アプリコンテスト YAC <http://ynu.yokohama/>

スマホやタブレットを中心とした開発力を競うYACも今年で5回目を迎えました。賞金総額は過去最大となる95万円。IT教育やキャリア支援を目的とし、教授の方やIT業界で活躍されているOB・OGの方々、企業のスポンサーなど多くの協力をいただき大いに盛り上がりました。

今年度創設されたハードウェア部門では技術力の光る作品が多く発表され、審査員の方から高い評価を得ました。企画部門、開発部門でも、高い評価を受ける作品が多く非常にワクワクするコンテストになりました。受賞作品はホームページにて公開していますので興味のある方はぜひ見に来てください。

今年は予選が9月、本戦が11月の予定です。応募期間は6月11日から8月中旬まで。奮って応募してください!



就職支援



就職支援活動

就職までの道のりをサポート

校友会は同窓会と協力して、1年次から4年次の就職までの道のりをしっかりサポートします。劇的に変化するこの時代、大学で身

に着けた力を社会で発揮するためには、早くから先輩や学外の方の講演や話を聞いて広く社会を知り、先輩方との交流も経験して、自分が納得した進路を

目指すことが大切です。キャリア教育、外部講師の講演会、個別就職相談、模擬面接など多くのメニューを用意してみなさんを待っています。

1年次	社会人の基本を体感する	キャリア教育 まなび座	自分たちで問題を見つけ、チームで解決策を見出し、発表というプロセスを通じて課題解決力を鍛える
2年次以上	貴重な体験談等からグローバル世界への対応の基礎を学ぶ	キャリア教育	グローバル化と日本人 異文化理解とコミュニケーションを学ぶ グローバルビジネス実践論 主要業界のグローバルビジネスで活躍したビジネスマンによる体験に基づく実践講座
3年次	就職活動実践に備えて	個別就職相談、模擬面接	キャリア・サポートルーム利用がお奨め、模擬面接は別途ご案内
全学年	早くから広く社会を知る	5学部と校友会共催の講演会	視野を拓け世界を鳥瞰し、将来の進路や人生を考える参考に



就職活動開始前を前の2月に「現役OB/OGによる模擬面接会」を開催

実際の就職活動では、面接結果が合否判定の重要指標になります。面接に臨むには場馴れが必要です。ここでは個別面接に加えて、ほかでは練習の機会がない集団面接の実践の場も用意し、結果を一人ずつフィードバックしますのでとても参考になります。また、同日、業界別の相談会もあわせて行います。早めの予約が必要です。

IT産業交流会

IT業界をめざす学生とIT業界で働くOB・OGの交流の場

IT産業交流会は、IT産業で働くOBと、IT産業への就職を志望する在校生やIT関連の研究者の方、教鞭を取られる先生方の交流の場として発足しました。発足のきっかけは、校友会が運営するアプリコンテスト(P5/下段)に参加した学生から「もっとOB・OGの方にしっかりとメンターをして頂きたい、関わる時間・機会が欲しい」という声が多く上がったことでした。また業界トップにも国大の卒業生が多数いる中で、相互交流が薄く大学のネッ

トワークを十分に活用できていなかったため、交流を通じて人的ネットワークを強化することも目的の一つとしています。記念すべき第1回(2017年7月8日)は、アメリカのIT大手セールスフォース・ドットコム社の東京オフィスのイベントスペースをお借りして開催しました。OBであるNTTコミュニケーションズ株式会社副社長の船橋哲也様に会社の事業に関する取り組みについて講演を頂いたあと、懇親会で多くの



卒業生・在校生が交流を深めました。今年のIT産業交流会は秋頃に開催予定です。今後のご参加に興味のある方は、校友会学生幹事会(seagulls.ynu@gmail.com)までお問い合わせ下さい。ご案内をお送りさせていただきます。

キャリア教育

社会人卒業生も講師を務めます/グローバルに活躍できる人材を輩出するために

主体的にものごとを考え、グローバルに活躍できる人材の育成が求められる昨今、横浜国立大学では教育の質的転換を図っています。その一つが、学業と職業の係りを意識させるキャリア教育です。校友会は、多様な業界で活

躍する卒業生をゲスト講師として紹介し、理論と実践をつなぐ授業づくりを支援しています。3年前より「まなび座I」(高大接続・全学教育センター市村光之教授)を立ち上げ、2年前からは「グローバル化

と日本人(同市村教授)」、「グローバルビジネス実践論」(経営学部 関仁非常勤講師)の2科目に加え、3科目に協力し、グローバル人材育成に努めています。

〈下記3講座は全学部生受講可能、2単位〉

まなび座 校友会 リレートーク 1年次 春学期

大学での主体的な学びを考える科目「まなび座I」(H27年度より開講)は昨年大好評でした。12名の卒業生をゲスト講師に迎え、学業と職業の係り、仕事と結婚生活の両立、自律的にキャリアを拓くなどのテーマで学生たちと語り合い、熱い議論が交わされました。



グローバル化と日本人講座 2年次以上 秋学期

ビジネスの観点から異文化コミュニケーションを考え、グローバル環境で活躍する下地を作るためH28年度に新規開講しました。欧米、アジア、イスラム圏で駐在経験のある卒業生が登壇し、外国人との信頼関係構築について考えました。まさに校友会の多彩な卒業生人脈が活かされた科目です。

グローバルビジネス実践論 2年次以上 秋学期

世界経済は益々グローバル化が進んでいます。本講座では、主要企業の海外ビジネスで活躍した8名の経験豊富な講師による、ビジネス世界の現実、企業活動の実態、海外駐在員のやりがいと苦労話等の体験談から様々なジャンルの実務の世界を肌で感じ吸収することで、将来の職業を選択する一助になるでしょう。

講演会情報

校友会は5学部と共催で講演会を5回開催します

教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部 各学部と共催で合計5回開催。視野を拓け世界を鳥瞰し将来

の進路や人生を考える参考に、社会で活躍する方を講師にお呼びします。詳細は校友会ホームページで案内し

ますが、学生はどの講演会も参加できます。校友会会員証をお持ちの学生の保護者の方も参加できます。

平成30年度開催予定

教育学部	日程・講師・テーマが決まり次第校友会ホームページでお知らせします。
経済学部・横浜経済学会	日程・講師・テーマが決まり次第校友会ホームページでお知らせします。
経営学部・経営学会	11/30(金) 14:40~16:10 講師：村上憲郎(桐村上憲郎事務所代表取締役) テーマ：「IoT、ビッグデータ、人工知能が切り拓く、第4次産業革命を生き抜く」
理工学部	11/8(木) 13:00~14:30 講師：小林誠(2008年ノーベル物理学賞受賞者、名古屋大学特別教授、高エネルギー加速器研究機構 特別栄誉教授) テーマ：未定
都市科学部	日程・講師・テーマが決まり次第校友会ホームページでお知らせします。

平成29年度開催実績

教育学部	講師：親野智可等(教育評論家(元小学校教諭)) テーマ：先生の仕事ってどうなの?〜もと先生だった教育評論家の本音が暴露!
経済学部	講師：坂井豊貴氏(慶応義塾大学経済学部教授) テーマ：多数決の使用法と代替案 テーマ：多数決の使用法と代替案
経営学部	講師：伊藤邦雄(一橋大学CFO教育研究センター長、中央大学特任教授、日本会計研究学会前会長) テーマ：コーポレートガバナンス改革にみる経営・会計のダイナミズムテーマ
理工学部	講師：伊藤俊彦氏 関日立製作所社会イノベーション・プロジェクト本部ソリューション・ビジネス推進本部副部長 テーマ：YNUからグローバルに広がるビジネスチャンス
都市科学部	講師：辻慎吾(森ビル株式会社 代表取締役社長) テーマ：磁力ある都市づくり〜既成概念を覆すヒルズのイノベーション



左：辻 慎吾氏(森ビル株式会社 代表取締役社長)
右：伊藤俊彦氏(関日立製作所社会イノベーション・プロジェクト本部ソリューション・ビジネス推進本部副部長)

幅広い分野でそれぞれの才能を発揮し、
それぞれのステージで活躍する卒業生をご紹介します。

学生よ、起業せよ！

私は2000年に国大の経営学部に入學し、2004年に卒業しました。その後、コンサル、投資銀行などで4年ほど社会人経験を積んだ後、2008年、27歳の時にユーザベースを設立。その1年後に法人向け企業・業界情報プラットフォームの「SPEEDA」、そしてその4年後にソーシャル経済メディアの「NewsPicks」をリリースして2016年にマザーズ市場に上場。現在はアジアや米国に事業を展開しています。

今、人生を振り返ると、唯一心残りなのが大学生時代です。何をやる訳でもなく、時の流れに身を任せるだけで、本当に無駄な時間を毎日過ごしてしまいました。今、私が大学時代に戻る事が出来るのであれば、間違いなく何か自分で事業をはじめ

てみます。小さくても良い、思いついたアイデアを自分の力で形にし、世の中に出してみたいです。今の時代、常に10代後半から20代前半の世代が、次の大きな流れを作る起点になっています。Facebookも Zuckerbergが大学生の時に作りました。InstagramやSnapchatも全てはこの世代から火がつけました。即ち、今の時代、何か新しい挑戦をする上で、社会に出てから得る「経験」の重要性は相対的に落ちています。それよりも、時代の先を感じ取る「感性」こそが最大の資産です。その感性が最も豊かな大学時代に、何か一つ、自分のアイデアを形にしてみてもいいのではないでしょうか。



株式会社ユーザベース
代表取締役社長(共同経営者)

梅田優祐

UMEDA Yusuke

2004年横浜国立大学経営学部卒業。コーポレートディレクション、UBS証券を経て、2008年に新野・稲垣と共にユーザベースを創業。現在、ユーザベース代表取締役、およびNewsPicks USAのExecutive Chairmanを務める。



オフィス石堂 プロデューサー
石堂里佳

今を生きる20代に笑顔とワクワクを

ラビトークとは「ラビット：前にしか進まない、跳躍する」「トーク：話す」という意味です。現在、オフィス石堂は、20代の方にラビトークを実施し、20代の離職率が高いIT企業や出向社員を抱える人材派遣業界などの相談にのっています。

質の高いキャリアコンサルタントを育てるため、キャリアコンサルタント養成講座を実施しており、企業から社内キャリアコンサルタントの養成を頼まれることも、最近は増え

てきました。

今の私の目標は、学生時代に培った「日常から物事を広く見る」目線を大切に、ラビトークの更なる発展に加え、新たなサービスを世の中にどんどん発信していくことです。

ISHIDO Rika

2015年経営学部卒業。学生時代より「一人ひとりにメンター」の世界を構想し、2017年2月に代表ラビーターと共にオフィス石堂を創業し、20代完全会員制コンサルタントラビトークをスタート。

平成29年度部活動コンテストより体育系と文化系1位の団体メッセージをお伝えします。

今年度も部活動コンテストを実施します。

多くの団体のエントリーをお待ちしています。(詳細は別途ご案内)

ロボティズム部

<http://ynu-robocon.sakura.ne.jp/>



私たちRobo+ism(ロボティズム)は、「自分たちの手でロボットを作りたい」という熱い気持ちを持った人たちの集まりです。学部や学科の異なる仲間たちが入れ代わり立ち代わり集まり、活動場所の電気は夜遅くまで灯っています。仲間同士で意見を出し合いながらより良いロボットを作るために試行錯誤するのはスポーツなどとは違った楽しさを味わうことができ、多くの部員が活動に熱中しています。

目標はNHK学生ロボコンと 各国の強豪が集う ABUアジア世界ロボコンで優勝

当サークルの目標は毎年開催されるNHK学生ロボコン及び各国の強豪が集うABUアジア世界ロボコンで優勝することです。そして、設立6年目というロボコンサークルの中では比較的若いチームであるにもかかわらず過去のNHK学生ロボコンにおいて本戦出場4回、ベスト4進出1回という輝かしい成績を収めています。

その他にも学祭や地域のイベントなどの行事への積極的な参加や小学生を対象としたロボット教室などを通じて、多くの人にロボコンの楽しさを伝えるべく日々活動しています。

活動の詳細はサークルホームページにて随時報告していますので是非ご覧ください。

フォーミュラプロジェクト部

<http://ynfp.jp/>



私達、横浜国立大学フォーミュラプロジェクト(YNFP)はフォーミュラスタイルの小型レーシングカーの設計・製作・走行を通して大学の授業だけでは学ぶことの出来ない「ものづくり」に取り組んでいる団体です。

日本学生フォーミュラ大会への参戦、 総合優勝を目標として活動

毎年9月に開催される全日本学生フォーミュラ大会への参戦、総合優勝を目標として活動しております。YNFPは大会で二度の準優勝、40個以上の賞を獲得した歴史と実績のあるチームです。またチームは仮想企業となって、作り上げた車輛の販売戦略、コスト計算も行うため、製品開発の全体像を見通すことが出来ます。年間数百万円の予算を必要とするこの活動は、多くの大学が実際の企業と交渉し、支援を頂いております。このような産学公民の連携が見られるといった点も含め、学生フォーミュラには教育的な意義があるとされ、近年注目を集めています。

もちろん1台の車輛を作り、そのコスト計算や販売戦略も考える訳ですから、大会に参戦し好成績を残すのは、とても大変です。しかし大学生活の中でやり遂げた経験は絶対のものだと私達は信じています。





第13回 ホームカミングデー／横国Day 2018 開催

～森がつなぐ、横国の半世紀～

平成30年9月29日(土)
13:00～ 教育文化ホール

イベント：大学概要説明、グリークラブコンサート、交流会、プラウド卒業生文庫表彰式他(予定)

横国 Day とは

横国 Day (ホームカミングデー) の開催が9月29日(土)に決定しました。横国Day (ホームカミングデー) は、卒業生・修了生、そのご家族、在学生と保護者、教職員および地域の方などがキャンパスに集い、旧交を温めるとともに、新たな親睦を深めることを目的とし、今年度で13回目の開催となります。

是非お誘い合わせの上、ご参加ください。常盤台キャンパス 横国の森でお待ちしております。
※交流会、各学部のイベントの詳細は7月公開予定です。しばらくお待ちください。



第2回部活動支援プロジェクトで1位を獲得した学生フォーミュラプロジェクトを激励する長谷部学長



昔の卒業アルバムを懐かしむOB



長谷部学長講演
「グローバル・エクセレント大学を目指して」



世界で活躍するピアニスト川上敦子氏(経済学部卒)と
本学所有稀代の名器「ベヒシュタイン」のグランドピアノ

WEBサイトでは、順次講演会や催事の内容をお知らせしていきます。
※各種催しの詳細は右ホームページをご覧ください。
お問い合わせ先：横浜国立大学広報・渉外課 TEL:045-339-3016



横国Day ウェブサイト
http://www.ynu.ac.jp/about/project/yokokokuday/h_30.html

横浜国立大学校友会総会のお知らせ

平成30年9月29日(土)11:30～12:00、教育文化ホール大集会室にて、第4回横浜国立大学校友会総会を開催します。当日は会員はもちろんのこと、在学生の保護者の皆様も参加いただけます。

横国 Day (ホームカミングデー) 同日開催

議事内容は、①平成29年度事業報告・収支報告 ②平成30年度事業計画・収支予算の説明を予定しています。校友会へのご意見もいただける貴重な場ですので是非ご参加ください。

平成29年度活動・決算報告

平成29年度事業報告および決算関係書類については、平成30年5月16日(水)に校友会監事3名による監査で、「適切である」との報告を受け、同5月31日(木)に開催された理事会および評議員会において承認決議されました。

平成29年度主な活動は下記のとおりです。

- 1) 昨年度から「校友会学生幹事会」を立ち上げ、学生目線の活動体制がスタート。
- 2) 「第4回校友会主催学生アプリケーションコンテスト」：情報基盤センター協力の下、企画部門、開発部門、ハードウェア部門を合計40チーム超のエントリーがあり、11月18日(土)にセールスフォース・ドットコム JPタワー12階において決勝のプレゼンがあり、優れた作品に恵まれ長谷部学長の参加もあり盛会裏に終了。
- 3) 「YNU CLUB AWARD 2017」：大学届け出団体(体育系44団体、文化系48団体)の活動支援の一環として実施。エントリー団体を書類審査で体育系、文化系それぞれ上位3団体を選出し、横国Day(ホームカミングデー)にて、各3団体がプレゼン・パフォーマンスを披露し、会場の聴衆のみなさんの投票で1位から3位を決め、交流会にて表彰状・副賞を杉田亮毅校友会会長から授与。部活の一層の活躍が期待される。
- 4) キャリア教育支援：「グローバルビジネス実践論」等の講座提供、講師派遣 世界経済が益々グローバル化し、海外進出へのスピードを速めている現状から、本講座では様々な業種の主要企業の海外ビジネスで活躍した8名の経験豊富な講師がビジネス世界の現実、海外駐在員のやりがいや苦労等を体験から講義し、理論だけでなく実務の世界を知ることができ好評。
- 5) インターナショナルウィーク：国際教育を推進する留学促進イベントの交流会に支援
- 6) 5学部と共催の講演会の開催：学部生にとってより身近で興味深いテーマで講師を学部と校友会が共催で講演会を実施。
- 7) 学生(留学生も参加)と社会人との交流会：東京で開催若い卒業生5名にゲストスピーカーとして参加、普段聞きにくい職場環境(出産・育児などプライベートを含む)や仕事のやりがい、苦労話などを学生は車座で先輩を囲んで気楽に聞ける交流会で、そのあとの懇親会も含めて楽しい交流会を開催。

平成30年度の新たな活動は下記のとおり計画実施中です。

- 1) 4月：部活動激励会 4/16に32団体97名を迎えて激励会を実施。

科目	予算額	決算額	増減
【収入の部】			
基本財産運用収入			
・基本財産利息収入	0	0	0
会費収入			
・正会員収入			
会費収入(学部生・大学院生)	15,700,000	9,620,000	△ 6,080,000
雑収入			
・寄附収入	100,000	120,000	20,000
・受取利息収入		169	169
・アプリケーション収入		735,368	735,368
・その他雑収入		854,920	854,920
雑収入計	100,000	1,710,457	1,610,457
当期収入合計(A)	15,800,000	11,330,457	△ 4,469,543
【支出の部】			
事業費			
・新入生向け事業	3,300,000	2,368,296	931,704
・広報活動費	1,330,000	1,059,935	270,065
・学生対象の事業	4,064,000	3,315,280	748,720
・卒業時の事業	0	0	0
・全会員対象の事業	2,420,000	1,449,880	970,120
・寄付支援事業	0	0	0
・予備費	1,500,000	1,363,711	136,289
事業費計	12,614,000	9,557,102	3,056,898
管理費			
・事務局経費	1,500,000	1,816,865	△ 316,865
・加入促進費	150,000	150,000	0
・会員管理費	700,000	588,071	111,929
管理費計	2,350,000	2,554,936	△ 204,936
当期支出合計(B)	14,964,000	12,112,038	2,851,962
当期収支差額(A)-(B)=(C)	836,000	△ 781,581	△ 1,617,581
前期繰越金(D)	22,521,749	22,521,749	0
次期繰越金(C)+(D)	23,357,749	21,740,168	△ 1,617,581

- 2) 4月：新入生歓迎会 4/18に新入生61名を迎えて開催。学部を超えて学生同士、先生や若手の先輩とも交流。新入生歓迎会を契機に、学長と新入生との昼食懇談会を4回開催し、新入生の悩みに応える会を開催した。
- 3) 5月：同窓会と校友会合同イベントの新入生歓迎「横浜港ナイトクルージング」を5/28に実施し、留学生をはじめ多くの学生の感動を呼んだ。
- 4) 7月：前年度に引き続き「IT産業交流会」を実施。
- 5) 2月：地域課題実習プロジェクト支援：地域実践教育研究センターが推進する「地域課題実習プロジェクト」の報告会「2017年Award」に校友会賞を提供などで支援。
- 6) 2月：前年同様、同窓会と校友会合同での「模擬面接会」、就活への重点支援。
- 7) 国立美術館(東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立新美術館)及び東京博物館キャンパスメンバーズを学生が無料で利用できるよう年会費を支援。
- 8) 大学支援の一環として「大学基金特集号」を発行し、保護者並びに卒業生に大学への支援を呼びかけた。

ご寄附いただいた皆さま

平成29-30年度寄附者御芳名

(平成29年8月から平成30年6月
寄附金2万円以上で掲載可の方のみご寄附順・敬称略)

- 1 石原健一 2 山下展成 3 梶島洋美 4 大野寛明

横浜国立大学校友会 ホームページ・facebookのご案内



横浜国立大学校友会では、会員登録の有無にかかわらず、会員の皆さま方へ校友会の各種活動、ご案内をお知らせするためにホームページを開設しています。総会・理事会・評議員会の議事掲載をはじめイベント案内なども行っておりますので、下記アドレスをぜひご覧ください。
(今後発行する本会報についてもPDFで掲載していく予定です)



▶ <http://koyukai.ynu.ac.jp>



横浜国立大学校友会の Facebook ページが開設されました。今後は、・校友会のイベント情報・校友会の活動記録・学生生活の様子などを投稿していく予定です。横浜国立大学の学生から保護者の方々、卒業生や教職員の方々など、多くの方に御覧いただきたく、ページのいいね！をどうぞよろしくお願いします。



▶ <https://ja-jp.facebook.com/ynu.connect/>

横浜国立大学校友会 会員サイト 登録のお願い



横浜国立大学校友会では、会員の方々に会員システムへのご登録をお勧めしています。会員システムにご登録いただくことで、会員間での会員検索・連絡、校友会からの各種イベントの案内を受け取ることが可能となります。これから横浜国立大学校友会、ひいては横浜国立大学を盛り上げていくためにも、在学生、卒業生の皆さまのご登録をお待ちしています。

▶ <https://koyukai.ynu.jp>

会員サイトへのアクセスは、
校友会ホームページのグローバルメニュー
「会員サイト」→
右メニュー「サイトへのリンク」を
クリック



※既に会費をお支払いになられている会員(新1年生)につきましては、校友会事務局で登録を済ませております。会費お支払いの際、払込票に記載いただいたメールアドレスにID・パスワードが届いていない新入生会員の方については、お手数ですが、下記校友会事務局まで至急お問い合わせください。また、登録内容に変更が生じた場合、随時会員サイトにログインいただき、登録内容の修正を行ってください。

横浜国立大学校友会 会員証について



横浜国立大学校友会事務局では、現在会員証を配布中です。会費をお支払い済みの会員(在学生)でまだ受け取られていない方は、下記地図の事務局まで学生証持参の上、お越しくださるようお願いいたします。

横浜国立大学校友会 会報 ALL YNU 第4号

2018年7月31日発行

- ・本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます。
- ・横浜国立大学校友会や本会報についてのお問い合わせは下記までお願いします。

編集・発行 横浜国立大学校友会
連絡先 横浜国立大学校友会 事務局
TEL:045-339-3177 FAX:045-339-3178
e-mail:koyukai@ynu.ac.jp

▶ <http://koyukai.ynu.ac.jp>

表紙写真: 横浜税関クイーンの塔(撮影: 川添 裕)

本部棟1階に
移転しました!

